

「介護っていいなあ！」

みなさんは最近、そんな魅力を感じながら働いているでしょうか。それとも、新型コロナウイルス対策や人手不足で、「業務に忙殺されて何も考えられない」と感じながら働いているでしょうか。私たちの周りには介護する喜びを奪う要因が様々あります。よく言われる職場環境や社会環境など外的な要因は目に見えて分かりやすいものです。でも、あなたを介護の魅力から阻害している要因はそれだけではありません。分かりにくいけれど大きな要因が他にあるのです。その要因に気づくための処方箋があります。それが、「介護福祉士ファーストステップ研修」です。

この研修は介護福祉士取得後の、最も中心的な研修です。また、一昨年度に始まった「認定介護福祉士」の前研修としても活用されています。目的は介護福祉士の介護職員としてのキャリア開発支援です。基礎的な業務に習熟したあなたが、次のステージに立つ介護職員として、的確な判断や対人理解に基づいた「尊厳を支えるケア」の実践者となり、小規模チームのリーダーや初任者等の指導者となるための養成研修です。今までの自分自身のケアを客観的に振り返って言語化する機会を作ること、キャリアの最初の節目として、介護という仕事の深みや楽しさを改めて学ぶとともに、今後のキャリア形成について考える機会を得ることができます。また、リーダー的役割を果たす職員として常に改善に向けて努力・工夫しようとする際に、これを裏付ける視点、知識、技術が習得できる研修となっています。さらに、「認知症ケア」や「看取り」、「地域共生社会」等の現在の介護で必須である言葉を再確認し、専門的な知見を得ることもできます。このように「介護福祉士ファーストステップ研修」は、介護福祉士取得後に必要な能力を総合的に身に付け、介護の魅力を改めて再確認できるものです。あなたが抱えている介護の問題や課題があるとすれば、まさに悩めるあなたへの処方箋となりうる研修なのです。

みなさんは多くのことを学び、介護福祉士という資格を取得しました。でも、資格を取得したことで、学ぶことから卒業していないでしょうか。介護の学びは、自ら好きなことや気になることを学ぶ「学習」と同時に、他者によって新しい知識を学ぶ「教育」が必要不可欠です。ですから、あなたがした・している「学習」は「教育」との両輪で一つの体系となるわけです。「介護福祉士ファーストステップ研修」は、グループワークや事例を豊富に利用した講義形式、ダイナミックで深みのある講義内容、その分野に造詣の深い講師陣など、本当の介護「教育」を受けることができます。

「介護なんてこんなもの」と諦めたり、「このままでいいや」とマンネリ化したりしたままなのはもったいないことです。介護という仕事を、やりがいと誇りをもてる生涯の職業にしませんか。あなたの介護の悩みへの処方箋を準備して、「介護福祉士ファーストステップ研修」でお待ちしています。